

全庁照会(10/13~10/21)での主な指摘事項とその対応

番号	所属名	修正後 該当頁	意見	対応内容
1	プール整備事業 推進室	表紙	名称を統一するためにも、健幸都市づくり基本方針の前に「草津市」を入れるべきではないか。	ご指摘のとおり、修正しました。
2	環境政策課 企画調整課	9	①子育て世代(親:妊娠期、:幼年期)のところを、子:幼年期としたほうがいいのではないか。	ご指摘のとおり、修正しました。
3	健康増進課	10	①栄養・食生活 みんなで取り組むこと ○の2つ目と3つ目「なるべく野菜を多く食べるように心がけます。」が続くため、どちらかを「まずは毎日プラス一皿野菜を食べよう心がけます。」に変更してはどうか。 食は「プラス1皿」とカタカナで明記されており、運動は「+10(プラス・テン)」と明記されていることが多いため。	ご指摘のとおり、修正しました。
4	健康増進課	11	⑥健康診査・各種けん診 ○2つ目「けん診を受けやすい～正しい治療につなげます。」の”正しい治療”を「がんの早期発見や早期治療」につなげます。」に変更してはどうか。	ご指摘のとおり、修正しました。
5	長寿いきがい課	13	④高齢世代(高年期) ○2つ目のところで、最近あまりロコモティブシンドロームに限定して取り上げることがないため、「フレイル(高齢期に心身の機能が衰えた状態)予防に関する」と変更し、包括してフレイル予防について記載してはどうか。	ご指摘のとおり、修正しました。
6	長寿いきがい課	14	①地域共生社会の推進 ○3つ目のところで、第6次総計基本構想の表現と合わせるため、「高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を人生の最後まで続けることができるよう、「住まい」、「医療」、「介護」、「予防」、「生活支援」が切れ目なく一体的に提供される」に変更してはどうか。	ご指摘のとおり、修正しました。
7	まちづくり協働課	14	①地域共生社会の推進 ○1つ目の末尾について、地域のネットワークづくりや地域課題の解決に向けた取組を部局を超えた連携により支援します。としてはどうか。	ご指摘のとおり、修正しました。
8	まちづくり協働課	14.15	②人権が尊重される社会の推進 ○3つ目のところで、人権が尊重される社会の推進の中での項目として、多文化共生の記載があるが、コミュニケーション支援等の多文化共生の取組は外国人と共生するという考え方で、①の地域共生社会の意味合いが強い。人権の欄に外国人の人権の事を書くのであれば、他の人権問題と並列に見えるようにしてはどうか。例えば、障害者、高齢者、外国人、性的少数者、と併記する等してはどうか。	ご指摘の点を踏まえ、外国人の人権(多文化共生)に係る記述は、「地域共生社会の推進」の項目へ移すとともに、「人権が尊重される社会の推進」において、高齢者や障害者、子どもや女性など、社会的に弱い立場にある方に対する人権侵害の根絶および事案が発生した場合の適切な対応について追記しました。
9	人権センター	15	②人権が尊重される社会の推進 みんなのメッセージのところで、補足的な説明文が必要と考えるため、「みんなちがって、みんないい。互いの個性や生き方を認め合い、心豊かな生活を送りましょう。」に変更してはどうか。	ご指摘のとおり、追記しました。
10	道路課	16	①コンパクト・プラス・ネットワーク ○3つ目のところで、草津市健幸都市基本計画と同じように重点整備地区などを明確化したため、「歩きたくなるまちづくりを推進するため、草津駅周辺等の重点整備地区の歩道のバリアフリー化に取り組みます。」に変更してはどうか。	ご指摘のとおり、修正しました。
11	企画調整課	18	第6次草津市総合計画は市の最上位計画のため、上から下の矢印のみとなるのではないか。	ご指摘のとおり、修正しました。
12	保険年金課	18	名称を統一するため、「草津市特定健康診査等実施計画」から、「草津市国民健康保険保健事業推進計画」に変更してはどうか。	ご指摘のとおり、修正しました。
13	プール整備事業 推進室	20	「6進捗管理」にある草津市健康都市づくり推進委員会の記載を、健康ではなく健幸に修正するべきではないか。	7頁に同じ内容の記載があるため、当該項目は削除しました。
14	長寿いきがい課	31	要支援者は一貫して増加傾向ではないため、「要介護認定者は一貫して増加基調で推移しています」に変更してはどうか。	ご指摘のとおり、修正しました。
15	図書館	-	「『図書館の貸出冊数』が多いほど学習率・読書率が高く、健康寿命が長い」というエビデンスを今回の素案の中のどこかに活用できないか。	ご指摘の点を踏まえ、健幸〇×クイズ(22頁から27頁)において当該内容を反映する方向で、検討します。

※指定頁番号の誤り、その他体裁や「てにをは」の修正等に係る意見等については、記載を省略しています。

幹事会(11/1)での主な指摘事項とその対応

番号	意見	対応内容
1	より多くの人に手に取ってもらい読んでもらうというコンセプトでガイドブックの冊子を作成したとのことだが、実際にどのように広げていこうとしているのか。	冊子本編の他に、ダイジェスト(概要)版の作成を予定しており、公共施設の他にも、医療機関や銀行、美容院等での待ち合いに設置(配架)することなどを検討しています。
2	表紙裏面に「健幸都市づくり担当理事より」として冊子の構成や読み方についての説明書きがあるが、内容的にメッセージ性があるものではないのではないか。囲いの下段に記述してはどうか。	ご指摘のとおり、当該記述部分を削除しました。
3	21頁の結びの挨拶について、市長のイラストが追加されている。市長と市民とのチャット形式のやり取りの部分でも、できるだけ市長個人としての意見・発言の意味合いが出ないようにとの配慮から個人名やイラストは掲載しないとの判断だったように記憶しているが、如何か。	(結びの)挨拶部分については、他の計画冊子等と同様、市長個人名の記載もあり、写真に代わるものとして、市長のイラストは掲載することとします。
4	21頁の結びの挨拶について、下から7行目「市職員だけでなく」という記述は不要ではないか。	ご指摘のとおり、当該記述部分を削除しました。
5	基本方針の2つの指標の目標値は、どのような考えで設定しているのか。	「健康寿命」については、直近数年の伸び率等を参考に将来推計を算出し、目標値を設定しています。「健幸に暮らしていると思う市民の割合」については、主観的な指標であり、これまでと設問の仕方を変えている(対象を「まち」から「ひと」に変更している)ため、予想は困難ですが、現計画期間中に達成できなかった現行の指標「健幸なまちだと思ふ市民の割合」の目標値60%を踏襲し、目標値として設定しています。
6	付録編の健幸〇×クイズについて、質問のすぐ後(例えば次頁)に答えが載っていないので、見にくいのではないか。見た人が自分の答えを書き込める回答欄のようなものを作ってはどうか。	紙面の構成の都合上、また、頁数をできるだけ抑えるためにも、先に質問を掲載し、その後まとめて答えを掲載しています。回答を書き込める欄等を追加することについては検討いたします。
7	18頁の基本方針の位置付けであるが、ここに掲載されている関係計画はどのようにピックアップしているのか。	現行の健幸都市基本計画において掲載している関係計画を基本に、健幸都市づくりに関連性が深いと思われる計画を中心にピックアップしています。